

LGドメイン名登録等に関する技術細則 (変更履歴付き)	LGドメイン名登録等に関する技術細則 (整形版)	備考
<p>株式会社日本レジストリサービス 公開: 2002年8月1日 改訂: 2003年7月7日 改訂: 2005年8月30日 改訂: 2014年4月15日 実施: 2014年6月15日 <u>改訂: 2019年7月18日</u> <u>実施: 2019年9月19日</u></p> <p>LGドメイン名登録等に関する技術細則</p> <p>目次</p> <p><u>0. はじめに</u></p> <p>1. 登録可能なLGドメイン名の文字種別および文字列</p> <p>2. LGドメイン名の種類と構成</p> <p> 2.1 地方公共団体ドメイン名</p> <p> 2.1.1 都道府県または市区町村およびその下部組織の地方公共団体ラベル</p> <p> 2.1.2 一部事務組合・広域連合等およびその下部組織の地方公共団体ラベル</p> <p> 2.2 行政サービス用ドメイン名</p> <p>3. 予約ドメイン名</p> <p> 3.1 インターネットで使用されている特定のトップレベルドメイン名</p> <p> 3.2 地方公共団体属性ラベル、地方公共団体ラベル</p> <p> 3.3 予約ドメイン名の追加指定</p> <p> 3.4 JPドメイン名のサービスなどで予約を必要とする名称</p> <p><u>4. LGドメイン名に設定可能な署名鍵の形式</u></p> <p><u>0. はじめに</u></p> <p><u>本技術細則では、「LGドメイン名登録等に関する特則」第2条に基づいて、LGドメイン名に関する技術上の要件を定める。なお、本技術細則に定めのない事項については、「属性型(組織種別型)・地域型JPドメイン名登録等に関する技術細則」にて定める。</u></p> <p>1. 登録可能なLGドメイン名の文字種別および文字列</p>	<p>株式会社日本レジストリサービス 公開: 2002年8月1日 改訂: 2003年7月7日 改訂: 2005年8月30日 改訂: 2014年4月15日</p> <p>LGドメイン名登録等に関する技術細則</p> <p>目次</p> <p>0. はじめに</p> <p>1. 登録可能なLGドメイン名の文字種別および文字列</p> <p>2. LGドメイン名の種類と構成</p> <p> 2.1 地方公共団体ドメイン名</p> <p> 2.1.1 都道府県または市区町村およびその下部組織の地方公共団体ラベル</p> <p> 2.1.2 一部事務組合・広域連合等およびその下部組織の地方公共団体ラベル</p> <p> 2.2 行政サービス用ドメイン名</p> <p>3. 予約ドメイン名</p> <p> 3.1 インターネットで使用されている特定のトップレベルドメイン名</p> <p> 3.2 地方公共団体属性ラベル、地方公共団体ラベル</p> <p> 3.3 予約ドメイン名の追加指定</p> <p> 3.4 JPドメイン名のサービスなどで予約を必要とする名称</p> <p>4. LGドメイン名に設定可能な署名鍵の形式</p> <p>0. はじめに</p> <p>本技術細則では、「LGドメイン名登録等に関する特則」第2条に基づいて、LGドメイン名に関する技術上の要件を定める。なお、本技術細則に定めのない事項については、「属性型(組織種別型)・地域型JPドメイン名登録等に関する技術細則」にて定める。</p> <p>1. 登録可能なLGドメイン名の文字種別および文字列</p>	<p>凡例: <u>赤字(下線付き)</u> : 追加 青字(取消線付き) : 削除</p> <p>改訂日・実施日を記載</p> <p>目次を追加</p> <p>技術細則の内容に関する説明を追加</p>

LGドメイン名登録等に関する技術細則（変更履歴付き）	LGドメイン名登録等に関する技術細則（整形版）	備考
<p>LGドメイン名における文字種別と文字列を以下に規定する。</p> <p>「ドメイン名」は、ラベルをピリオド（"."）で区切って連結した文字列である。ドメイン名全体の長さは、ピリオドを含んで255文字以下でなければならない。</p> <p>「ラベル」は、英字（"A"から"Z"）、数字（"0"から"9"）、ハイフン（"-"）からなる文字列である。ただし、ラベルの先頭と末尾の文字はハイフンであってはならない。ラベルの長さは、63文字以下でなければならない。ラベル中では、大文字・小文字の区別はなく、同じ文字とみなされる。</p> <p>ドメイン名を構成する最も右側のラベルを「トップレベルドメイン名」と呼び、以下左へ順に「第2レベルドメイン名」、「第3レベルドメイン名」、...と呼ぶ。</p> <p>2. LGドメイン名の種類と構成</p> <p>LGドメイン名は、「地方公共団体ドメイン名」と「行政サービス用ドメイン名」に分類される。</p> <p>2.1 地方公共団体ドメイン名</p> <p>「地方公共団体ドメイン名」の構成は、以下のとおりである。</p> <p>〈地方公共団体属性ラベル〉.〈地方公共団体ラベル〉.LG.JP</p> <p>〈地方公共団体属性ラベル〉は、"METRO"、"PREF"、"CITY"、"TOWN"、"VILL"、"UNION"のいずれかである。各〈地方公共団体属性ラベル〉を持った地方公共団体ドメイン名の登録ができる組織は、それぞれ次のとおりとする。</p> <p>METRO：東京都およびその下部組織 PREF：道府県およびその下部組織 CITY：政令指定都市、市・東京都特別区およびその下部組織 TOWN：町およびその下部組織 VILL：村およびその下部組織 UNION：地方自治法に定める地方公共団体のうち、一部事務組合・広域連合等およびその下部組織</p>	<p>LGドメイン名における文字種別と文字列を以下に規定する。</p> <p>「ドメイン名」は、ラベルをピリオド（"."）で区切って連結した文字列である。ドメイン名全体の長さは、ピリオドを含んで255文字以下でなければならない。</p> <p>「ラベル」は、英字（"A"から"Z"）、数字（"0"から"9"）、ハイフン（"-"）からなる文字列である。ただし、ラベルの先頭と末尾の文字はハイフンであってはならない。ラベルの長さは、63文字以下でなければならない。ラベル中では、大文字・小文字の区別はなく、同じ文字とみなされる。</p> <p>ドメイン名を構成する最も右側のラベルを「トップレベルドメイン名」と呼び、以下左へ順に「第2レベルドメイン名」、「第3レベルドメイン名」、...と呼ぶ。</p> <p>2. LGドメイン名の種類と構成</p> <p>LGドメイン名は、「地方公共団体ドメイン名」と「行政サービス用ドメイン名」に分類される。</p> <p>2.1 地方公共団体ドメイン名</p> <p>「地方公共団体ドメイン名」の構成は、以下のとおりである。</p> <p>〈地方公共団体属性ラベル〉.〈地方公共団体ラベル〉.LG.JP</p> <p>〈地方公共団体属性ラベル〉は、"METRO"、"PREF"、"CITY"、"TOWN"、"VILL"、"UNION"のいずれかである。各〈地方公共団体属性ラベル〉を持った地方公共団体ドメイン名の登録ができる組織は、それぞれ次のとおりとする。</p> <p>METRO：東京都およびその下部組織 PREF：道府県およびその下部組織 CITY：政令指定都市、市・東京都特別区およびその下部組織 TOWN：町およびその下部組織 VILL：村およびその下部組織 UNION：地方自治法に定める地方公共団体のうち、一部事務組合・広域連合等およびその下部組織</p>	

LGドメイン名登録等に関する技術細則（変更履歴付き）	LGドメイン名登録等に関する技術細則（整形版）	備考
<p>2.1.1 都道府県または市区町村およびその下部組織の地方公共団体ラベル</p> <p>〈地方公共団体ラベル〉は、都道府県または市区町村の名称をへボン式ローマ字に直した文字列によって構成されるラベルとする。ただし、地方公共団体の発行物において、へボン式ローマ字以外のローマ字表記で実績が認められる場合には、その実績を優先する。実績のあるローマ字表記の採用を希望する場合は、それを証明できるものを申請書に添付することが求められる。ラベルには、原則として、「都」、「道」、「府」、「県」、「市」、「区」、「町」、「村」を表す文字列を含まないものとするが、それが名前の不可分な一部となっているものなど、LG.JP取扱事業者が特に認めるものは例外とする。同一の市区町村名が複数ある場合には、市区町村の名称を表す文字列の前に、都道府県名をへボン式ローマ字（または、地方公共団体の発行物において実績のあるローマ字）で表記した文字列とハイフン("-")をつけることとする。同一都道府県内に同一の町村名が複数ある場合には、町村の名称を表す文字列の前に、郡名をへボン式ローマ字（または、地方公共団体の発行物において実績のあるローマ字）で表記した文字列とハイフン("-")をつけることとする。</p> <p>2.1.2 一部事務組合・広域連合等およびその下部組織の地方公共団体ラベル</p> <p>〈地方公共団体ラベル〉は、一部事務組合・広域連合等の名称をへボン式ローマ字に直した文字列またはその一部によって構成されるラベル、または当該名称を平易でかつ簡潔に表す文字列によって構成されるラベルとする。</p> <p>2.2 行政サービス用ドメイン名</p> <p>「行政サービス用ドメイン名」の構成は、以下のとおりである。</p> <p>〈行政サービス用ラベル〉.LG.JP</p> <p>〈行政サービス用ラベル〉は、3文字以上でなければならない。なお、〈行政サービス用ラベル〉は、地方公共団体情報システム機構が決定する。</p> <p>3. 予約ドメイン名</p> <p>次に示すドメイン名は、「属性型（組織種別型）・地域型JPドメイン名登録等に関する規則」の第6条により当社により予約されており、登録することはできない。</p>	<p>2.1.1 都道府県または市区町村およびその下部組織の地方公共団体ラベル</p> <p>〈地方公共団体ラベル〉は、都道府県または市区町村の名称をへボン式ローマ字に直した文字列によって構成されるラベルとする。ただし、地方公共団体の発行物において、へボン式ローマ字以外のローマ字表記で実績が認められる場合には、その実績を優先する。実績のあるローマ字表記の採用を希望する場合は、それを証明できるものを申請書に添付することが求められる。ラベルには、原則として、「都」、「道」、「府」、「県」、「市」、「区」、「町」、「村」を表す文字列を含まないものとするが、それが名前の不可分な一部となっているものなど、LG.JP取扱事業者が特に認めるものは例外とする。同一の市区町村名が複数ある場合には、市区町村の名称を表す文字列の前に、都道府県名をへボン式ローマ字（または、地方公共団体の発行物において実績のあるローマ字）で表記した文字列とハイフン("-")をつけることとする。同一都道府県内に同一の町村名が複数ある場合には、町村の名称を表す文字列の前に、郡名をへボン式ローマ字（または、地方公共団体の発行物において実績のあるローマ字）で表記した文字列とハイフン("-")をつけることとする。</p> <p>2.1.2 一部事務組合・広域連合等およびその下部組織の地方公共団体ラベル</p> <p>〈地方公共団体ラベル〉は、一部事務組合・広域連合等の名称をへボン式ローマ字に直した文字列またはその一部によって構成されるラベル、または当該名称を平易でかつ簡潔に表す文字列によって構成されるラベルとする。</p> <p>2.2 行政サービス用ドメイン名</p> <p>「行政サービス用ドメイン名」の構成は、以下のとおりである。</p> <p>〈行政サービス用ラベル〉.LG.JP</p> <p>〈行政サービス用ラベル〉は、3文字以上でなければならない。なお、〈行政サービス用ラベル〉は、地方公共団体情報システム機構が決定する。</p> <p>3. 予約ドメイン名</p> <p>次に示すドメイン名は、「属性型（組織種別型）・地域型JPドメイン名登録等に関する規則」の第6条により当社により予約されており、登録することはできない。</p>	

LGドメイン名登録等に関する技術細則（変更履歴付き）	LGドメイン名登録等に関する技術細則（整形版）	備考
<p>3.1 インターネットで使用されている特定のトップレベルドメイン名</p> <p>次にあげる文字列を〈行政サービス用ラベル〉とするLGドメイン名を登録することはできない。</p> <p>“COM”、“ORG”、“NET”、“EDU”、“GOV”、“MIL”、“INT”、“ARPA”</p> <p>3.2 地方公共団体属性ラベル、地方公共団体ラベル</p> <p>地方公共団体情報システム機構が〈地方公共団体属性ラベル〉または〈地方公共団体ラベル〉に指定したラベルを〈行政サービス用ラベル〉とするLGドメイン名を登録することはできない。</p> <p>3.3 予約ドメイン名の追加指定</p> <p>当社は、その他特定のLGドメイン名を、すべての組織が登録できないドメイン名として、ないしは特定の組織を除いて登録できないドメイン名として指定する必要がある。この指定および指定解除、その他の詳細は指定の都度定めるものとする。</p> <p>3.4 JPドメイン名のサービスなどで予約を必要とする名称</p> <p>次にあげる文字列を〈行政サービス用ラベル〉とするLGドメイン名を登録することはできない。</p> <p>“EXAMPLE” “EXAMPLE”の後に1桁の数字(“0”から“9”)がつく文字列</p>	<p>3.1 インターネットで使用されている特定のトップレベルドメイン名</p> <p>次にあげる文字列を〈行政サービス用ラベル〉とするLGドメイン名を登録することはできない。</p> <p>“COM”、“ORG”、“NET”、“EDU”、“GOV”、“MIL”、“INT”、“ARPA”</p> <p>3.2 地方公共団体属性ラベル、地方公共団体ラベル</p> <p>地方公共団体情報システム機構が〈地方公共団体属性ラベル〉または〈地方公共団体ラベル〉に指定したラベルを〈行政サービス用ラベル〉とするLGドメイン名を登録することはできない。</p> <p>3.3 予約ドメイン名の追加指定</p> <p>当社は、その他特定のLGドメイン名を、すべての組織が登録できないドメイン名として、ないしは特定の組織を除いて登録できないドメイン名として指定する必要がある。この指定および指定解除、その他の詳細は指定の都度定めるものとする。</p> <p>3.4 JPドメイン名のサービスなどで予約を必要とする名称</p> <p>次にあげる文字列を〈行政サービス用ラベル〉とするLGドメイン名を登録することはできない。</p> <p>“EXAMPLE” “EXAMPLE”の後に1桁の数字(“0”から“9”)がつく文字列</p>	
<p><u>4. LGドメイン名に設定可能な署名鍵の形式</u></p> <p><u>「署名鍵」は、DNSのリソースレコードであるDSレコードのRDATA部である下記の(1)から(4)の4要素（RFC4034参照）の値を空白文字にて連結した文字列である。登録原簿には、その署名鍵の形式で記載する。</u></p> <p><u>(1) 鍵タグ</u> <u>対応するDNSKEYレコードから生成した整数値</u></p> <p><u>(2) アルゴリズム</u></p>	<p>4. LGドメイン名に設定可能な署名鍵の形式</p> <p>「署名鍵」は、DNSのリソースレコードであるDSレコードのRDATA部である下記の(1)から(4)の4要素（RFC4034参照）の値を空白文字にて連結した文字列である。登録原簿には、その署名鍵の形式で記載する。</p> <p>(1) 鍵タグ 対応するDNSKEYレコードから生成した整数値</p> <p>(2) アルゴリズム</p>	<p>LGドメイン名に設定可能な署名鍵の形式を追記</p>

LGドメイン名登録等に関する技術細則（変更履歴付き）	LGドメイン名登録等に関する技術細則（整形版）	備考																																																												
<p><u>対応するDNSKEYレコードのアルゴリズムを示す下記の整数値のいずれか</u></p> <table border="1" data-bbox="341 325 905 724"> <thead> <tr> <th>整数値</th> <th>アルゴリズム</th> <th>参照RFC</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>3</td><td>DSA</td><td>RFC4034</td></tr> <tr><td>5</td><td>RSASHA1</td><td>RFC4034</td></tr> <tr><td>6</td><td>DSA-NSEC3-SHA1</td><td>RFC5155</td></tr> <tr><td>7</td><td>RSASHA1-NSEC3-SHA1</td><td>RFC5155</td></tr> <tr><td>8</td><td>RSASHA256</td><td>RFC5702</td></tr> <tr><td>10</td><td>RSASHA512</td><td>RFC5702</td></tr> </tbody> </table> <p><u>(3)ダイジェストタイプ</u> <u>ダイジェストタイプを示す下記の整数値のいずれか</u></p> <table border="1" data-bbox="341 913 905 1123"> <thead> <tr> <th>整数値</th> <th>ダイジェストタイプ</th> <th>参照RFC</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>SHA-1</td><td>RFC4034</td></tr> <tr><td>2</td><td>SHA-256</td><td>RFC4509</td></tr> </tbody> </table> <p><u>(4)ダイジェスト</u> <u>対応するDNSKEYレコードのメッセージダイジェストを16進数で表した文字列</u></p>	整数値	アルゴリズム	参照RFC	3	DSA	RFC4034	5	RSASHA1	RFC4034	6	DSA-NSEC3-SHA1	RFC5155	7	RSASHA1-NSEC3-SHA1	RFC5155	8	RSASHA256	RFC5702	10	RSASHA512	RFC5702	整数値	ダイジェストタイプ	参照RFC	1	SHA-1	RFC4034	2	SHA-256	RFC4509	<p>対応するDNSKEYレコードのアルゴリズムを示す下記の整数値のいずれか</p> <table border="1" data-bbox="1469 325 2033 724"> <thead> <tr> <th>整数値</th> <th>アルゴリズム</th> <th>参照RFC</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>3</td><td>DSA</td><td>RFC4034</td></tr> <tr><td>5</td><td>RSASHA1</td><td>RFC4034</td></tr> <tr><td>6</td><td>DSA-NSEC3-SHA1</td><td>RFC5155</td></tr> <tr><td>7</td><td>RSASHA1-NSEC3-SHA1</td><td>RFC5155</td></tr> <tr><td>8</td><td>RSASHA256</td><td>RFC5702</td></tr> <tr><td>10</td><td>RSASHA512</td><td>RFC5702</td></tr> </tbody> </table> <p>(3)ダイジェストタイプ ダイジェストタイプを示す下記の整数値のいずれか</p> <table border="1" data-bbox="1469 913 2033 1123"> <thead> <tr> <th>整数値</th> <th>ダイジェストタイプ</th> <th>参照RFC</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>SHA-1</td><td>RFC4034</td></tr> <tr><td>2</td><td>SHA-256</td><td>RFC4509</td></tr> </tbody> </table> <p>(4)ダイジェスト 対応するDNSKEYレコードのメッセージダイジェストを16進数で表した文字列</p>	整数値	アルゴリズム	参照RFC	3	DSA	RFC4034	5	RSASHA1	RFC4034	6	DSA-NSEC3-SHA1	RFC5155	7	RSASHA1-NSEC3-SHA1	RFC5155	8	RSASHA256	RFC5702	10	RSASHA512	RFC5702	整数値	ダイジェストタイプ	参照RFC	1	SHA-1	RFC4034	2	SHA-256	RFC4509	
整数値	アルゴリズム	参照RFC																																																												
3	DSA	RFC4034																																																												
5	RSASHA1	RFC4034																																																												
6	DSA-NSEC3-SHA1	RFC5155																																																												
7	RSASHA1-NSEC3-SHA1	RFC5155																																																												
8	RSASHA256	RFC5702																																																												
10	RSASHA512	RFC5702																																																												
整数値	ダイジェストタイプ	参照RFC																																																												
1	SHA-1	RFC4034																																																												
2	SHA-256	RFC4509																																																												
整数値	アルゴリズム	参照RFC																																																												
3	DSA	RFC4034																																																												
5	RSASHA1	RFC4034																																																												
6	DSA-NSEC3-SHA1	RFC5155																																																												
7	RSASHA1-NSEC3-SHA1	RFC5155																																																												
8	RSASHA256	RFC5702																																																												
10	RSASHA512	RFC5702																																																												
整数値	ダイジェストタイプ	参照RFC																																																												
1	SHA-1	RFC4034																																																												
2	SHA-256	RFC4509																																																												
<p>=====</p> <p>変更履歴（2002年8月1日版→2003年7月7日版への変更）</p> <ul style="list-style-type: none"> 一部事務組合・広域連合等およびその下部組織の地方公共団体ラベルに関する記述を追加(2.1.2項を追加) <p>変更履歴（2003年7月7日版→2005年8月30日版への変更）</p> <ul style="list-style-type: none"> 「3.4 JPドメイン名のサービスなどで予約を必要とする名称」を追加 <p>変更履歴（2005年8月30日版→2014年6月15日版への変更）</p> <ul style="list-style-type: none"> 総合行政ネットワーク運営協議会の役割が地方公共団体情報システム機構に移行したことに伴う変更 	<p>=====</p> <p>変更履歴（2002年8月1日版→2003年7月7日版への変更）</p> <ul style="list-style-type: none"> 一部事務組合・広域連合等およびその下部組織の地方公共団体ラベルに関する記述を追加(2.1.2項を追加) <p>変更履歴（2003年7月7日版→2005年8月30日版への変更）</p> <ul style="list-style-type: none"> 「3.4 JPドメイン名のサービスなどで予約を必要とする名称」を追加 <p>変更履歴（2005年8月30日版→2014年6月15日版への変更）</p> <ul style="list-style-type: none"> 総合行政ネットワーク運営協議会の役割が地方公共団体情報システム機構に移行したことに伴う変更 																																																													

LGドメイン名登録等に関する技術細則（変更履歴付き）	LGドメイン名登録等に関する技術細則（整形版）	備考
<u>変更履歴（2014年6月15日版→2019年9月19日版への変更）</u> <ul style="list-style-type: none"> ・ <u>技術細則の内容に関する説明を追加</u> ・ <u>LGドメイン名に設定可能な署名鍵の形式を定義</u> 	変更履歴（2014年6月15日版→2019年9月19日版への変更） <ul style="list-style-type: none"> ・ 技術細則の内容に関する説明を追加 ・ LGドメイン名に設定可能な署名鍵の形式を定義 	変更履歴を追加